

2023年12月期

通期決算説明会

株式会社JMC

証券コード:5704

2024.2.28

- 1** ハイライト
- 2** 決算概要(全社)(2023年12月期)
- 3** 決算概要(セグメント別)(2023年12月期)
- 4** 施策の進捗状況(通期)
- 5** 業績予想(2024年12月期)
- 6** トピックス
- 7** Appendix

1 ハイライト

1

【全社】 大幅な増収・増益 (営業利益: 約1.5倍)

売上高: **3,640百万円** +23.2% +684百万円 (前期: 2,955百万円)

営業利益: **536百万円** +52.8% +185百万円 (前期: 351百万円)

(要因) **3Dプリンター事業**と**鋳造事業**の好調な伸び

2

【3Dプリンター事業】 大幅な増収・増益

売上高: **729百万円** +33.6% +183百万円 (前期: 546百万円)

営業利益: **199百万円** +91.8% +95百万円 (前期: 104百万円)

(要因) アジア・中南米地域での**HEARTROID**(ハートロイド)の新たな需要開拓

3

【鋳造事業】 大幅な増収・増益

売上高: **2,505百万円** +22.6% +462百万円 (前期: 2,043百万円)

営業利益: **558百万円** +24.4% +109百万円 (前期: 448百万円)

(要因) **EV関連**の試作・開発における大型鋳造品を中心とした提案や**FA協働ロボット**受注の継続

4

【CT事業】 減収・増益

売上高: **404百万円** ▲9.3% ▲41百万円 (前期: 445百万円)

営業利益: **276百万円** +2.8% +7百万円 (前期: 268百万円)

(要因) **全数検査サービス**の案件ボリュームが前年と比べ減少

2 決算概要(全社)(2023年12月期)

決算概要(全社)

2023年12月期

大幅な増収・増益

【3Dプリンター事業】 **増収・増益**: アジア・中南米地域でのHEARTROID(ハートロイド)の新たな需要開拓

【鋳造事業】 **増収・増益**: EV関連の試作・開発における大型鋳造品を中心とした提案やFA協働ロボット受注の継続

【CT事業】 **減収・増益**: 全数検査サービスの案件ボリュームが前年と比べ減少

単位: 百万円	2022年12月期	2023年12月期	増減率	増減額
売上高	2,955	3,640	+23.2%	+684
営業利益 (利益率)	351 (11.9%)	536 (14.7%)	+52.8%	+185
経常利益 (利益率)	381 (12.9%)	533 (14.7%)	+39.9%	+152
当期純利益 (利益率)	247 (8.4%)	363 (10.0%)	+46.9%	+116

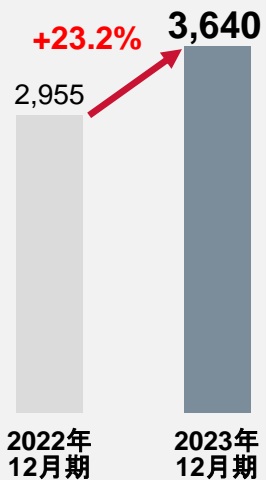
決算概要(全社)

2023年12月期

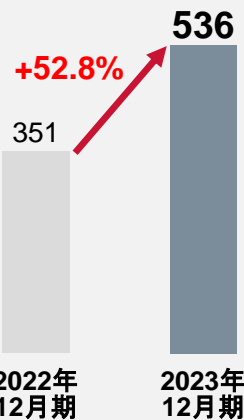
大幅な増収・増益

単位:百万円

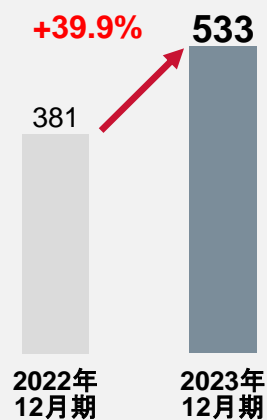
売上高



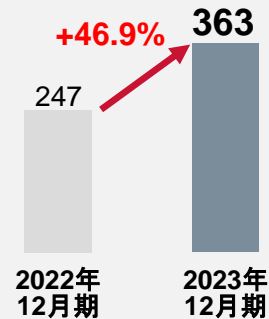
営業利益



経常利益

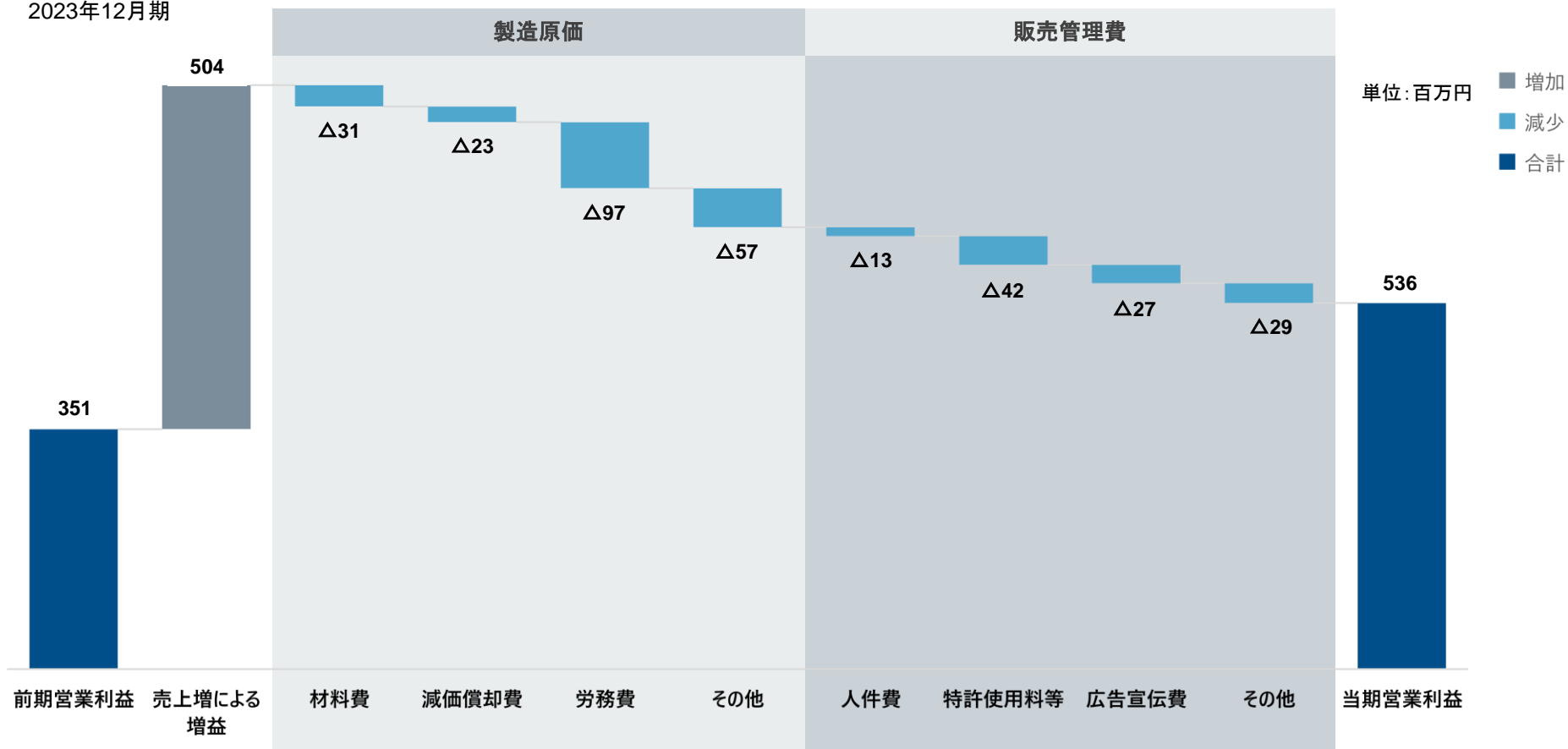


当期純利益



営業利益 増減分析

2023年12月期



損益計算書

2023年12月期

大幅な増収・増益

単位: 百万円	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率
売上高	2,955	3,640	+684	+23.2%
売上総利益	1,211	1,507	+295	+24.4%
売上総利益率	41.0%	41.4%	-	+0.4pt
販売費及び一般管理費	860	970	+110	+12.8%
営業利益	351	536	+185	+52.8%
営業利益率	11.9%	14.7%	-	+2.8pt
経常利益	381	533	+152	+39.9%
経常利益率	12.9%	14.7%	-	+1.8pt
当期純利益	247	363	+116	+46.9%

貸借対照表

2023年12月期

単位: 百万円	2022年12月期	2023年12月期	増減額	増減率
流動資産	1,387	1,562	+174	+12.6%
固定資産	2,944	3,418	+473	+16.1%
資産合計	4,332	4,980	+648	+15.0%
流動負債	1,039	1,128	+89	+8.6%
固定負債	835	990	+155	+18.6%
負債合計	1,874	2,119	+244	+13.1%
純資産合計	2,457	2,861	+403	+16.4%
自己資本比率	56.7%	57.4%	-	+0.7pt

【資産】

新工場棟建設による固定資産が増加

【負債】

長期借入金が増加

【純資産】

当期純利益の計上により増加

【自己資本比率】

高水準を維持

キャッシュ・フロー計算書

単位: 百万円	2022年12月期	2023年12月期	増減額	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	600	389	▲210	▲35.1%
固定資産の取得による支出	▲631	▲705		
その他	2	▲12		
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲629	▲717	▲88	14.1%
短期借入金の純増減額(△は減少)	▲200	100	+300	▲150.0%
長期借入れによる収入	470	550	+80	+17.0%
長期借入金の返済による支出	▲136	▲255	▲118	+86.5%
リース債務の返済による支出	▲134	▲101	+32	▲24.2%
その他	▲104	▲69	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	29	325	+296	+1020.6%
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	0	▲3	▲3	▲1209.4%
現金及び現金同等物の期首残高	306	306	0	+0.1%
現金及び現金同等物の期末残高	306	303	▲3	▲1.1%

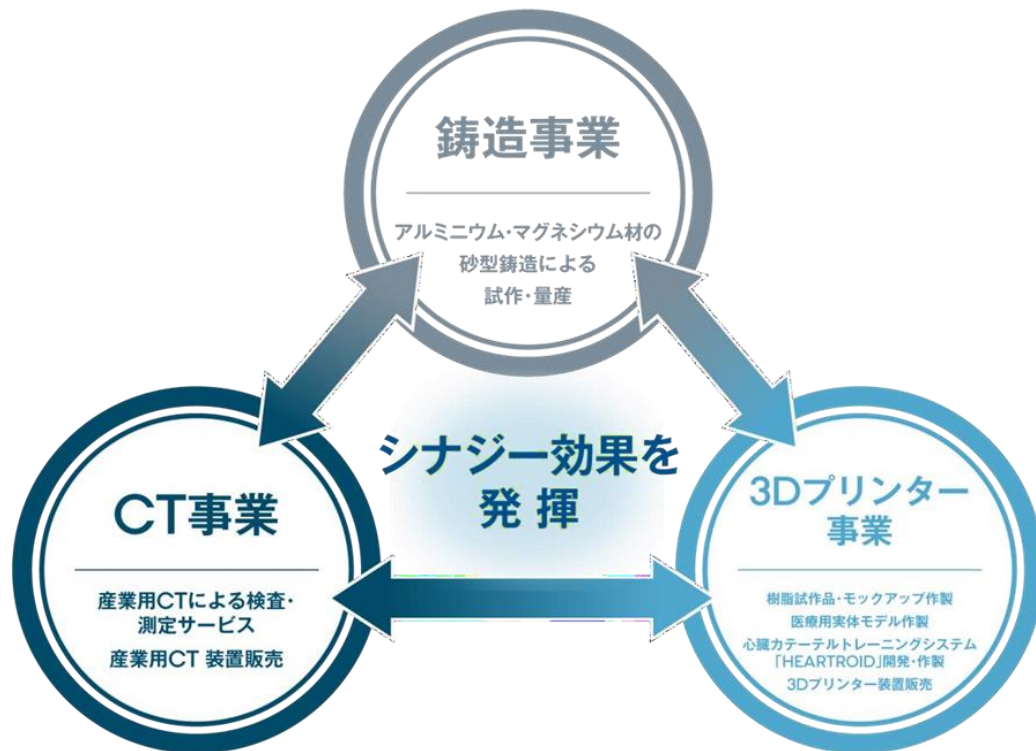
【営業活動によるキャッシュ・フロー】
当期純利益の計上があるものの、債権等の増加により減少

【投資活動によるキャッシュ・フロー】
伊豆木産業用地における固定資産取得により支出増加

【財務活動によるキャッシュ・フロー】
新工場棟建設資金調達により借入金が増加

3 決算概要(セグメント別) (2023年12月期)

3事業部体制(鋳造事業、3Dプリンター事業、CT事業)による
シナジー効果を発揮し、事業拡大を実現します。

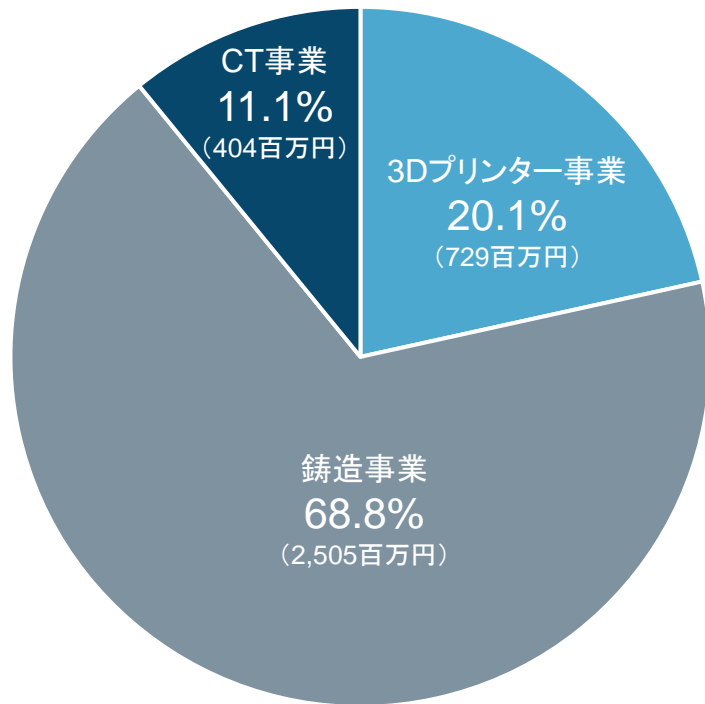


セグメント別比率

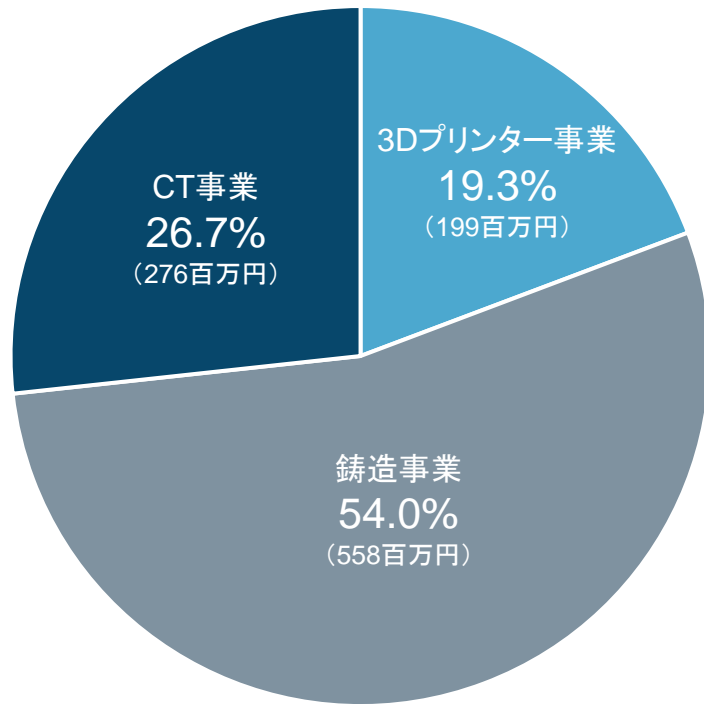
2023年12月期

売上高：鋳造事業が約7割
営業利益：鋳造事業が5割強

売上高



営業利益



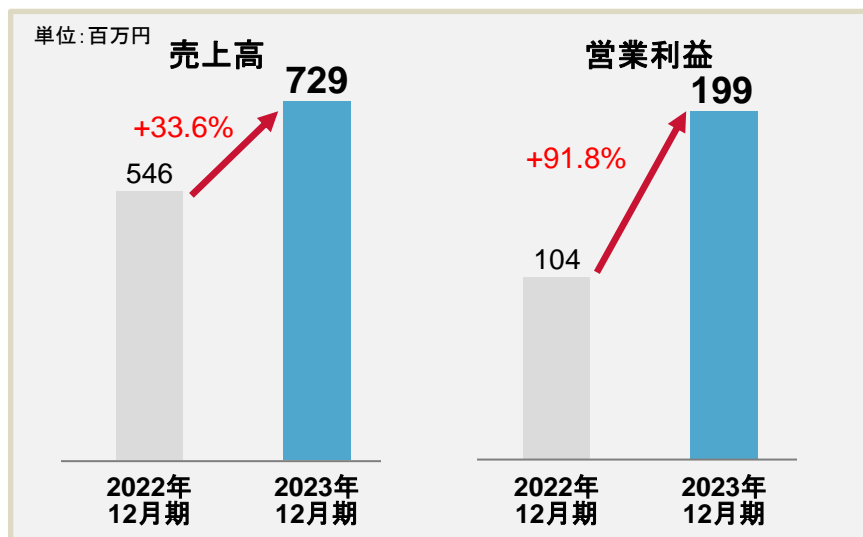
決算概要(セグメント別) 3Dプリンター事業

2023年12月期

大幅な増収・増益

アジア・中南米地域でのHEARTROID(ハートロイド)の新たな需要開拓

単位:百万円	2022年12月期	2023年12月期	増減率	増減額
売上高	546	729	+33.6%	183
営業利益	104	199	+91.8%	95



要因・その他

【3Dプリンター】

- ・ノベルティ系の大口案件の獲得
- ・顧客特化型の営業体制
- ・「短納期・高品質」に加え「高難易度」の案件で高付加価値を実現

【HEARTROID】

- ・大手デバイスメーカー向けの大型案件の獲得
- ・アジア・中南米エリアへの拡販(250%増)
- ・累計販売国数26カ国→35カ国

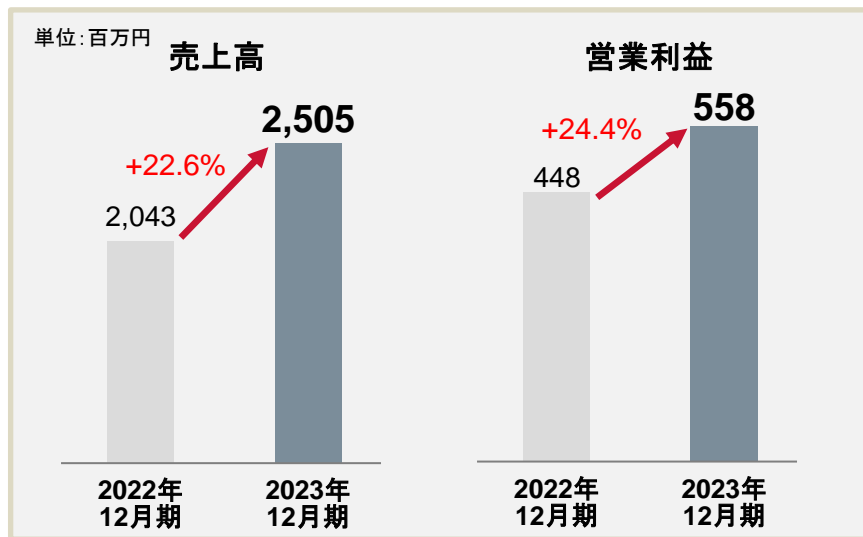
決算概要(セグメント別) 鑄造事業

2023年12月期

増収・増益

EV関連の試作・開発における大型鑄造品を中心とした提案やFA協働ロボット受注の継続

単位:百万円	2022年12月期	2023年12月期	増減率	増減額
売上高	2,043	2,505	+22.6%	+462
営業利益	448	558	+24.4%	+109



要因・その他

- ・第8期棟稼働開始により量産・試作の生産工程を分離
- ・安定したFA分野の受注に加えて新規のEV関連の受注が増加
- ・海外向け電動モビリティの量産案件の受注を獲得し、納品完了
- ・ギガキャスト対応鑄造設備の導入により、大型鑄造品を受注

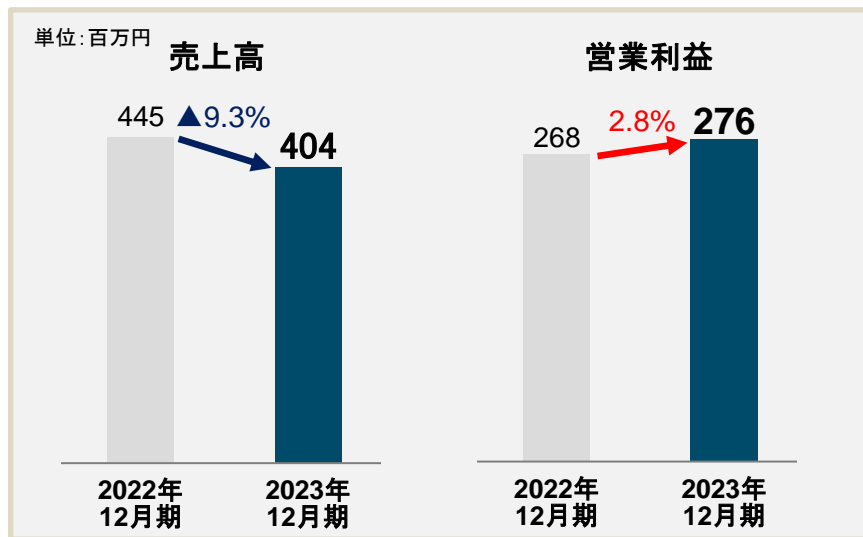
決算概要(セグメント別) CT事業

2023年12月期

減収・増益

全数検査サービスの案件ボリュームが前年と比べ減少

単位:百万円	2022年12月期	2023年12月期	増減率	増減額
売上高	445	404	▲9.3%	▲41
営業利益	268	276	+2.8%	+7



要因・その他

- ・大口顧客からの受注減少に対し、顧客の分散化を進めた
- ・積極的な営業活動により新分野の顧客獲得に成功
- ・作業効率・営業効率の改善により利益率がさらに向上

4 施策の進捗状況(通期)

施策と進捗状況

2023年12月期

施策

進捗状況(通期)

3Dプリンター事業	■ 量産体制を拡張	<ul style="list-style-type: none">■ EOS製樹脂3Dプリンターによる樹脂積層部品の量産準備■ 高精細3Dプリンター「Figure4」設置■ 人的リソース投入と設備投資により心臓モデルの効率的な生産体制を構築(ハートロイド売上増加に寄与)
鋳造事業	■ 新工場棟(鋳造工程)稼働による本格的な砂型鋳造量産体制の確立	<ul style="list-style-type: none">■ 2023年9月に新鋳造棟の稼働開始■ 営業活動強化で大型鋳造品の量産を獲得 <p>※既設鋳造棟にはギガキャスト試作に対応可能な低圧鋳造炉を導入</p>
CT事業	■ 産業用CTによる検査分野の品質担保を新たな分野で提案	<ul style="list-style-type: none">■ 大規模展示会において「3次元で内部まで非破壊検査する唯一の手法」として産業用CTを提案■ 人員・サービスの効率化を追求し、高収益体制を強化

5 業績予想(2024年12月期)

業績予想(2024年12月期)

(予想)

引き続き**増収・増益**を維持 次の成長に向けた準備を加速

単位:百万円	2023年12月期 (実績)	2024年12月期 (予想)	増減額 (前年比)	増減率 (前年比)
売上高	3,640	4,000	+360	+9.9%
営業利益	536	580	+43	+8.1%
営業利益率	14.7%	14.5%	-	▲0.2pt
経常利益	533	572	+38	+7.2%
経常利益率	14.7%	14.3%	-	▲0.4pt
当期純利益	363	380	+16	+4.5%

セグメント別業績予想(2024年12月期)

(予想)

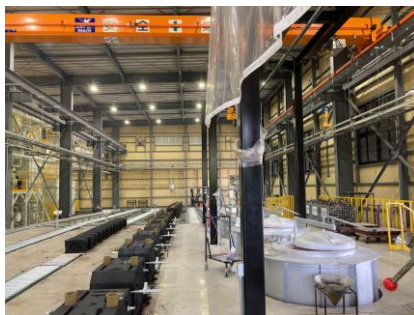
全ての事業で**増収・増益**予想
次の成長に向けた準備を加速

単位:百万円	売上高				セグメント利益			
	2023年 12月期 (実績)	2024年 12月期 (予想)	増減額	増減率	2023年 12月期 (実績)	2024年 12月期 (予想)	増減額	増減率
3D プリンター 事業	729	800	70	9.6%	199	216	16	8.0%
鋳造事業	2,505	2,776	270	10.7%	558	572	14	2.5%
CT事業	404	424	19	4.7%	276	304	27	10.1%
その他	--	--	--	--	▲497	▲512	▲14	--

6 トピックス

トピックス①（鑄造事業）

非鉄砂型鑄造で**国内最大級**の工場（第8期棟）の稼働開始（9月） 既設工場からの生産品目移転を進行中



稼働開始 2023年9月

投資金額 約11億円

鑄造能力 月産20,000台

- ・FA向け量産鑄造品の需要見通しは不透明化
- ・営業活動により獲得が続く「大型鑄造品」に対応した設備導入を予定
（労働負荷軽減を目的とした自動搬送装置・大型研磨装置など）
- ・生産キャパシティの余裕を生かして、新たな鑄造品のニーズ獲得を進める
- ・伊豆木産業用地（長野県飯田市）は拡張余地あり

3Dプリンター事業における**量産体制の拡張**

3Dプリンター「**EOS P396**」による量産



- ・長期にわたる生産が期待される量産パーツの受注を獲得
- ・金型では再現が難しい中空部品(構造物の内部に空洞)

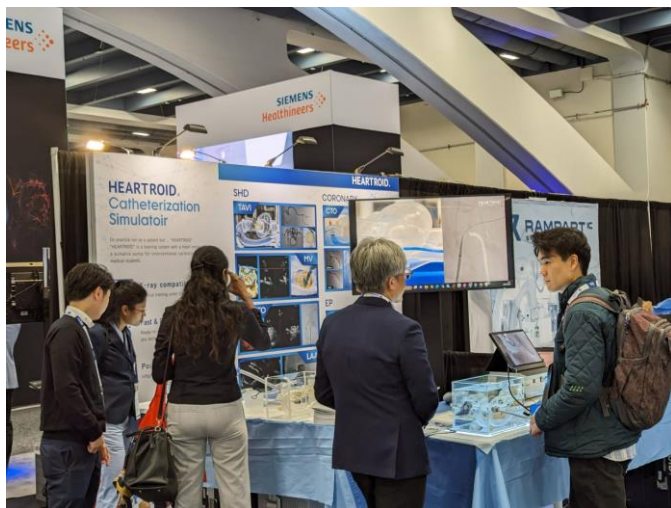
3Dプリンター「**Figure4**」設置



- ・ビジネスモデル構築型補助事業の一環で当社が造形を担当
- ・金型を用いない工法による量産の可能性を追求
- ・従来の3Dプリンターと比較して幅広い樹脂材料に対応可能

心臓カテーテルシミュレーター「HEARTROID(ハートロイド)」 海外展示会・デモンストレーションの実施

- ・最先端デバイス開発を意識した新規モデルの開発
- ・人的リソースを投入し、営業活動は**前年対比150%**で計画中



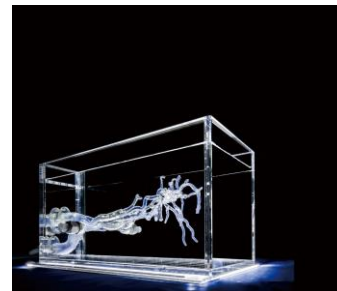
- ・展示会への積極的な出展とデモンストレーションの継続

2023年:5カ国・地域で8回

2024年:7カ国・地域で11回

- ・有望市場(アメリカ)の深耕と、中東・アフリカを視野に入れたグローバル化を推進

- ・国内市場へは、海外での事例を基に大学病院をメインターゲットに設定



需要の変化にも対応した高収益モデルで**増収・増益**へ

JMC
MADE BY JMC

slash

産業用CTスキャン
サブスクリプションサービス

国内最大級のキャパシティを持ち、年間1万台以上のCTスキャン実績を誇るJMCがご提案する、「自社にCT装置を置かない」新たな選択策です。無償の相談会・トライアルにて、貴ニーズが満たせるかを検証した後、月間or年間で、「お客様ごとの」最適なプランをご提案します。



契約の予算外費用で、
東証が遠らない…

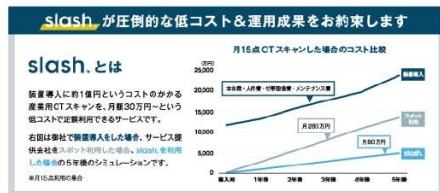


すぐに撮影してほしいが、
顧客待ち…



お客様に結果を報告したいが、
知見がなく上手くまとまらない

CTのサブスク **slash** が解決します！



株式会社JMC 222-0033 東京都目黒区旗本2-1-5 5F 代表取締役 渡辺 誠一 TEL 045-477-5757 <https://www.jmc-ct.jp/>

- 高度なスキャン・解析技術を武器に、産業用CTの周知啓蒙を一層強化
- 従来のモータースポーツ分野に加え、バッテリー分野の顧客獲得を進める
- スキャンサービスのバリエーションを増やし、顧客の「困った」に寄り添う

事業説明会の開催について

当社の事業内容・戦略をもう少しお伝えします。

日時: 2024年3月26日(火)

株主総会終了後に続けて開催

登壇予定



山崎 晴太郎

取締役兼CDO

デザインと経営の
関係について



鈴木 浩之

専務取締役兼COO

鑄造事業の環境
と戦略



武石 暁

3Dプリンター事業
ハートロイド統括

カテーテル手技の
トレンドと海外戦略

※当日の発表内容は後日弊社WEBサイトにも掲載予定です。

7 Appendix

会社概要



- 【 会 社 名 】 株式会社JMC
- 【 設 立 】 1992年12月18日
- 【 資 本 金 】 807,609千円
- 【 上 場 市 場 】 東京証券取引所グロース(5704)
- 【 従 業 員 数 】 174名(臨時雇用者を含む)
- 【 代 表 者 】 代表取締役社長兼CEO 渡邊 大知
- 【 本 社 所 在 地 】 神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目5番5号

ホームページのご案内



当社ホームページでは決算情報・プレスリリースのほか、各事業の詳しい内容を発信しています。

jmc-rp



www.jmc-rp.co.jp

工場紹介

コンセプトセンター 伊豆木
長野県飯田市
鑄造事業

コンセプトセンター 川路
長野県飯田市
鑄造事業、CT事業

ミーリングセンター
静岡県浜松市浜名区
鑄造事業

本社
神奈川県横浜市港北区
3Dプリンター事業
CT事業

AMセンター
神奈川県横浜市港北区
3Dプリンター事業

事業紹介



鑄造事業

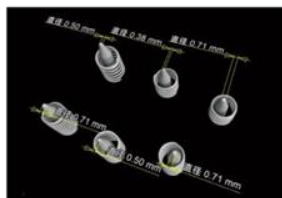
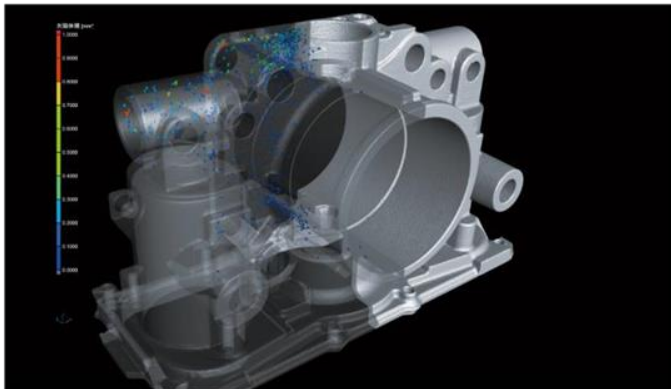
精密砂型鑄造による試作、量産を行っています。柔軟な材料対応力と、社内一貫生産による短納期対応、産業用CTを始めとする最新機器による高度な品質保証を特徴としています。



3Dプリンター事業

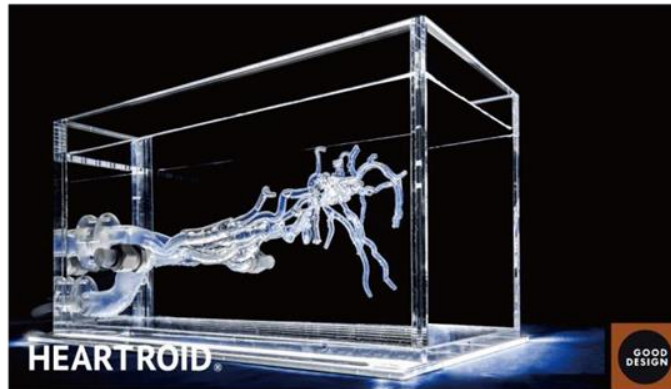
工業部品の試作やモックアップを3Dプリンターで製作するサービスを行っています。豊富なキャパシティで短納期化を実現します。また、2020年7月より3Dプリンターによる樹脂製品の量産サービスを開始しました。

事業紹介



CT事業

産業用CTスキャナを使用した三次元測定サービスを行っています。産業用CTは他の測定方法に比べ、複雑形状や複合部品のスキャンを得意としており、幅広い分野で活躍しています。



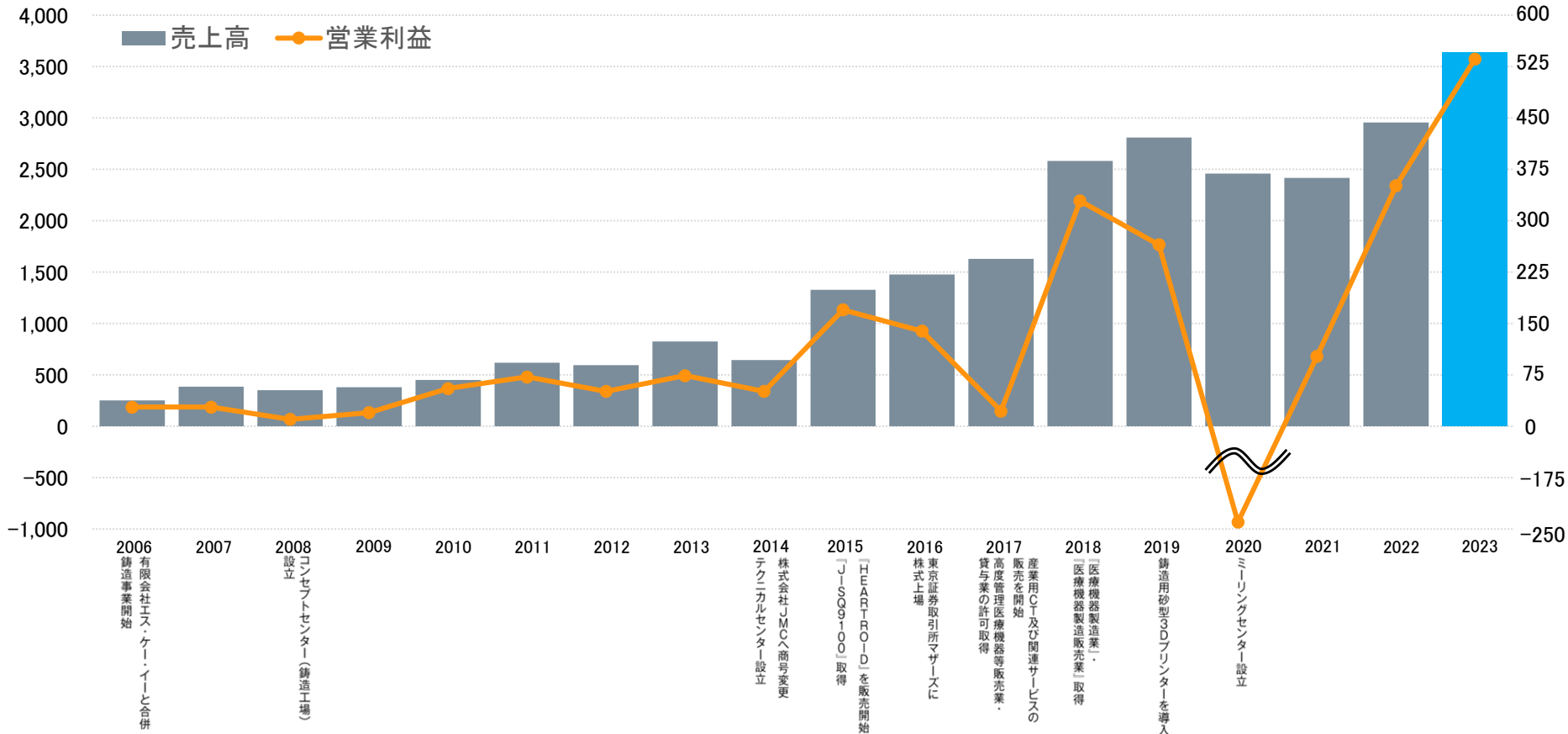
メディカル

心臓カテーテルシミュレーター「HEARTROID(ハートロイド)」をはじめとして、3Dプリンター技術を活用したオーダーメイドの臓器モデルや医療用シミュレーターを開発・製造し、治療技術の向上に寄与しています。

業績推移

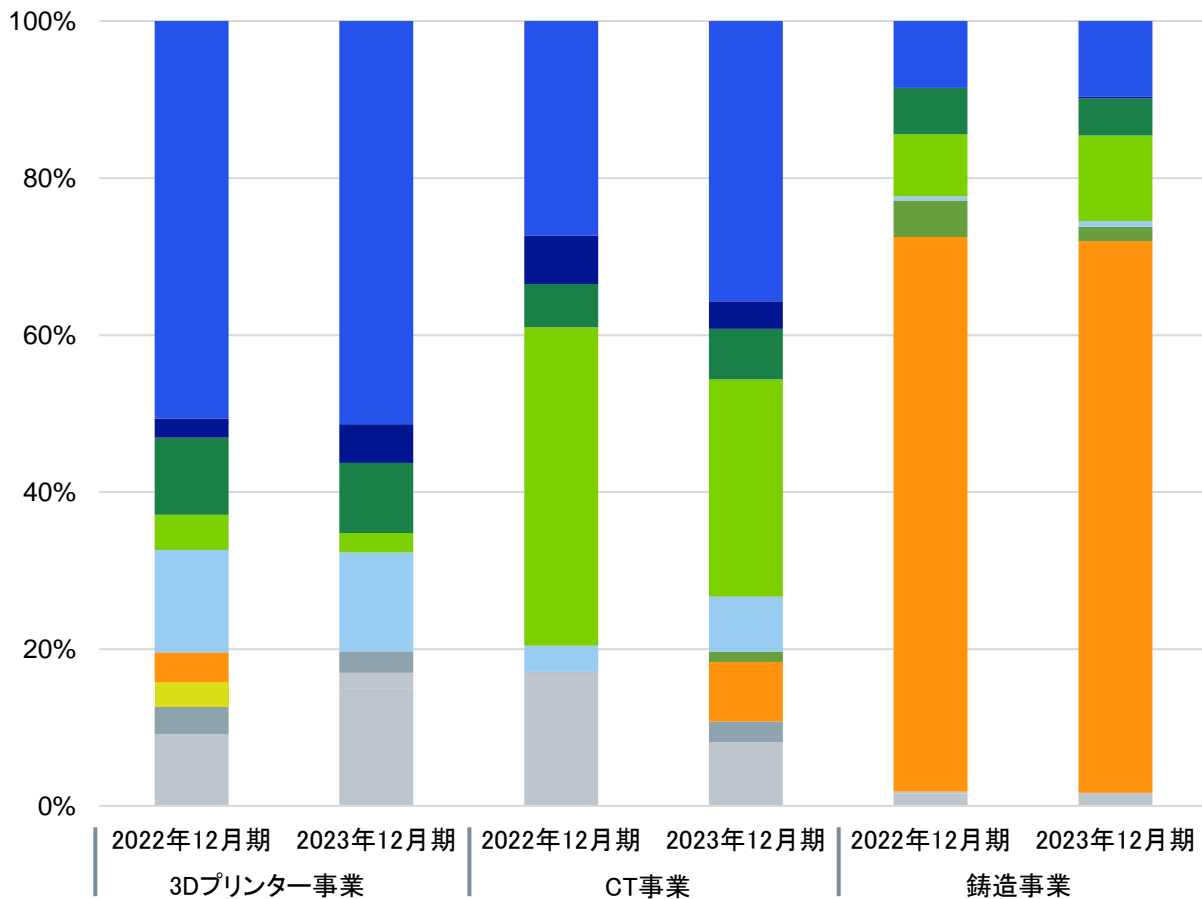
売上高(単位:百万円)

営業利益(単位:百万円)



産業別売上高比率

- 卸売業
- 専門サービス業
(他に分類されないもの)
- 電気機械器具製造業
- 輸送用機械器具製造業
- 精密機械・医療機械器具製造業
- 鉄鋼業・非鉄金属製造業
- 一般機械器具製造業
- 医療業
- その他の製造業
- その他の事業サービス業
- その他



各種リンク



JMC コーポレートサイト
jmc-rp.co.jp/



3Dプリンター出力サービス
3d-printout.com/



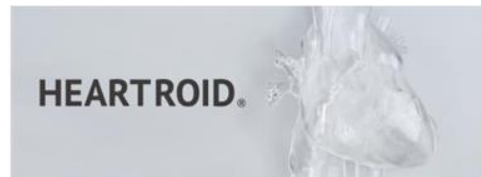
AM専門サイト
3d-printout.com/am/



鋳造専門サイト
metal-casting.jp/



産業用CTスキャンサービス
jmc-ct.jp/



HEARTROID.
heartroid.jp/



JMC BASE
jmcbase.com/



CT生物図鑑
ctseibutsu.jp/



3DiH 3D Innovation Hub
3dih.jp/



◆本件に関するご連絡先◆

株式会社JMC
経営企画室

電話番号:045-477-5751
E-mail:ir@jmc-rp.co.jp

(将来の見通しに関する注意事項)

本説明会および説明資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです。

将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。

また、本説明会および説明会資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、さまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。